

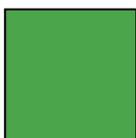
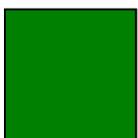
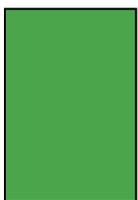
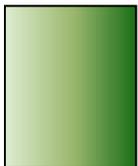
株式会社 日研

エコアクション21

2011年度環境活動レポート

第2号

(運用期間：2011年 1月～2011年 12月)



発行

2012年1月31日

環境方針

株式会社日研（以下、「当社」という）は、工作機械をはじめ、特殊工具、治具を取り扱う事業活動において、地球環境を守ることを最重要事項のひとつとして位置づけ、積極的に環境への負荷削減活動に取り組みます。

〈行動指針〉

- 1 当社は、事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組みます。
特に、燃料の節約及び排出ガスの抑制を図り、環境負荷の低減に努めます。
- 2 当社は、事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組みます。
- 3 当社は、事業活動を通じて、総排水量（水の総使用量）の抑制、削減に取り組みます。
- 4 当社は、グリーン購入を積極的に推進します。
- 5 当社は、環境関連法規及びその他の要求事項を遵守します。また環境関連法規等要求事項は常に最新のものとなるように管理します。
- 6 当社は、本方針を掲示・訓示・教育等により、全従業員に周知徹底し、その推進と維持に努めます。

制定：平成22年 2月 9日

改訂：

株式会社 日 研

代表取締役 佐山 日出夫
(原本には署名あり)

■登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社日研
静岡県浜松市東区有玉南町521

代表取締役 佐山 日出夫

(2) 事業内容

刃物の製作・再研磨、各種治具の製作
精密機械工具の販売

(3) 事業の規模

資本金 2,000万円 従業員 40名
売上高 130,000万円 延べ床面積 539.55㎡
本社、製造センター、岡山営業所、広州日研（有）

(4) 事業年度

1月～12月

(5) エコアクション21認証・登録の範囲

事業活動

製造業：（刃物製作、治具製作）

卸売業・小売業：（精密機械工具の販売）

対象事業所

本社・製造センター 静岡県浜松市東区有玉南町521

岡山営業所： 岡山県岡山市南区豊成2-3-14

(6) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

総務部部长 竹内 一成（兼務） TEL：053-433-4411
FAX：053-433-3433

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2009年	2010年	2010年	2011年
		4月～9月	4月～9月		
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	55,432.40	73,257.32	136,409.64	128,772.37
廃棄物排出量	トン	0.61	2.97	5.63	5.22
一般廃棄物量排出量	トン	0.61	0.80	1.36	1.22
産業廃棄物排出量	トン	0.00	2.17	4.27	4.00
総排水量	m ³	159	146	324	398

環境方針	環境目標			環境活動計画
	項目	平成23(2011)年度	中長期 平成27(2015)年度	平成23(2011)年度
1 当社は、事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組めます。 特に、燃料の節約及び排出ガスの抑制を図り、環境負荷の低減に努めます。	101 車両から出る二酸化炭素を削減する。	営業車両の平均燃費を2%向上させる	営業車両の平均燃費を2009年比で5%アップさせる	101① 各車両の燃料使用量の月別測定・監視 101② エコドライブの徹底
	102 事務所から出る二酸化炭素を削減する。	省エネ活動を推進する 使用電力を5%削減する	省エネ機器の導入	102① 必要でない照明、電源を消す。 102② エアコンの設定温度を夏28度、冬22度を目安とする
2 当社は、事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組めます。	201 事務所から出る廃棄物を削減する。	梱包資材、鉄くずなどの再資源化を推進する 廃棄物2%削減	ゴミの排出量を2009年比で10%削減する	201① 分別し、種類ごとの計量に努める
3 当社は、事業活動を通じて、総排水量(水の総使用量)の抑制、削減に取り組めます。	301 水の総使用量を削減する。	使用水量を節水する 2%削減	総排水量の2009年比で5%の削減	301① 事務所で水を使用する場合は、こまめに蛇口を閉閉し節水に心がける。 301② 手洗い場に「節水」を呼びかける表示
4 当社は、グリーン購入を積極的に推進します。	401 グリーン購入を推進する。	グリーン購入対象商品の調査・購入など	グリーン購入製品5種類以上の切り替え	401① グリーン購入可能な事務用品の調査・購入
事業所名	株式会社 日研			

環境方針	環境目標と実績			達成率
	項目	平成22（2010）年度 1月～12月	平成23（2011）年度 1月～12月	
1 当社は、事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組めます。 特に、燃料の節約及び排出ガスの抑制を図り、環境負荷の低減に努めます。	101 車両から出る二酸化炭素を削減する。	平成22年度の平均燃費は184.2Km	営業車両の平均燃費を2%向上させる 平成23年度の平均燃費は192.4Kmで 8.2Km向上した	目標： 2%向上 188.0km 実績： 192.4km 達成率： 102% ○
	102 事務所から出る二酸化炭素を削減する。	平成22年度の電力使用量は155,304Kwh	省エネ活動を推進し使用電力を5%削減する 平成23年度の電力使用量は149,041Kwhで 6,263Kwh削減できた	目標： 5%削減 147,538 kwh 実績： 149,041 kwh 達成率： 99% △
	二酸化炭素排出量	平成22年度の二酸化炭素排出量は136,409Kg-CO2	平成23年度は128,772Kg-CO2 7,637Kg-CO2削減出来た	削減率 5.6% ○
2 当社は、事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組めます。	201 事務所から出る廃棄物を削減する。	平成22年度の一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量は5.6トン	梱包資材、シュレッダーくず分別と再資源化を推進する（2%削減） 平成23年度の一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量は5.22トンで 0.38トン削減できた	目標： 5%削減 5.3ト 実績： 5.22ト 達成率： 101% △
3 当社は、事業活動を通じて、総排水量（水の総使用量）の抑制、削減に取り組めます。	301 水の総使用量を削減する。	平成22年度の水使用量は324m ³	使用水量を節水する（2%削減） 平成23年度の水使用量は398m ³ で 74m ³ の増加	目標： 2%削減 330m ³ 実績： 398m ³ 達成率： 83% ×
4 当社は、グリーン購入を積極的に推進します。	401 グリーン購入を推進する。	グリーン購入対象商品の調査・把握	グリーン購入対象商品の購入2点 （クリアファイル、朱肉）	目標値： 設定なし ○

○：目標達成 △：削減出来たが目標は未達成 ×：目標未達成

二酸化炭素排出係数はH20年度中部電力排出係数0.455Kg・CO2/Kwhを使用した

■主要な環境活動計画の内容及び環境活動の取組結果の評価
平成23年度の計画とその実績について、その評価を行った。

作成 2012年 1月 26日

主要な環境活動計画	評価(結果)	判定	次年度の取組
<p>車両から出る二酸化炭素を削減する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各車両の燃料費の月別測定・監視 エコドライブの徹底 	<p>各車両ごとのガソリン使用量の測定・監視をおこなった。</p> <p>エコドライブについての教育を行った</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>引き続き今後も監視していく。</p> <p>安全運転・低燃費走行の促進をする</p>
<p>事務所から出る二酸化炭素を削減する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要でない照明、電源を消す。 エアコンの設定温度を夏28度、冬22度を目安とする。 	<p>こまめな消灯が実行できた。</p> <p>左記のとおり実行した。</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>今後も維持していく。</p> <p>今後も維持していく。</p>
<p>事務所から出る廃棄物を削減する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分別し、種類ごとの計量に努める 	<p>分別・計量を行った。</p>	<p>○</p>	<p>今後も維持していく。</p>
<p>水の総使用量を削減する。</p>	<p>節水表示を行うなどして社員への喚起を行い、節水を心がけた。</p>	<p>○</p>	<p>節水の呼びかけを強化。</p> <p>無駄な使用のチェック。</p>
<p>グリーン購入を推進する</p>	<p>グリーン購入可能な事務用品の調査・把握を行った。</p> <p>グリーン購入製品を2点購入した。</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<p>グリーン商品購入の推進を進めていく。</p> <p>今後も購入していく。</p>

■環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟等の有無

1. 環境関連法規等の順守状況

	法規制等の名称	項目	順守評価
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	指定業者へ搬出 *	○
2	消防法	消火器の設置等	○
3	騒音規制法	届出 *2	○
4	振動規制法	届出 *2	○
5	自動車リサイクル法	預託金	○
6	家電リサイクル法	業者委託	○
7	リサイクル法	有効活用促進	○
8	下水道法	適正使用、節水	○
9	浜松市環境基本条例	—	○

*1 産業廃棄物管理票交付等状況報告書（12条の3第6項）は2011年6月末に提出済

*2 特定施設（コンプレッサー）は浜松市条例に従い届出を行った

（騒音及び振動規制法）

2012年1月に浜松市職員の方による騒音と振動の調査がありました

（結果は問題なしと評価をいただきました）

化学物質（PRT法）の使用は有りません

2. 法規への違反、訴訟等の有無

現在までに、前項環境関連法規への違反は一切ありません

また、地域周辺及び関係機関からの訴訟及び苦情等もありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

遵守評価は環境管理責任者が2012年1月26日に行いました

■代表者による評価、見直し結果

昨年よりエコアクション21に取り組み、廃棄物の削減やエコ運転を心掛ける意識が社内に定着してきたと感じています。

ガソリン使用量、購入電力も仕事の増加がある中で少しでも削減できたことは、皆が意識して行動した結果だと思います。

残念ながら、水の使用量が増加してしまったので、次年度は水使用量に重点を置き監視していく。

教育や訓練に関しては、計画的に実行することができたが、まだ十分とはいえないので少しづつでも回数を増やしていただきたい。

問題の是正・予防は提出はあったが、まだ十分ではないので、「改善提案」として是正箇所の提案も活発にしてほしい。

昨年は「学び支援制度」を利用して検定など受験者が数名ありましたが、エコや環境に対する受験がなかったので、エコ検定受験なども促し、さらなる意識向上を図っていきたい。

燃費、電力量などは目に見えた成果としては現れにくいですが、今後も低燃費走行の促進、省電力に努め、より一層の創意工夫によって引き続き環境負荷低減活動に取り組んでいかなければならない。また、今年度はグリーン商品の購入も僅かだが実施できたので今後も積極的に進めていく。

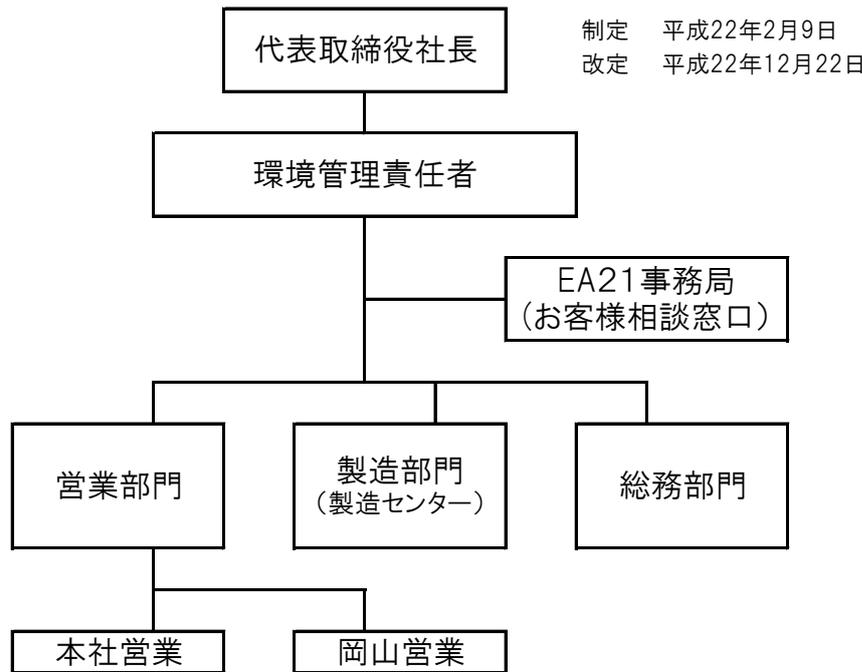
方針、計画、システムについては変更しない

目標の水使用量については今期の実績を参考に設定し直したい

2012年 1月27日

株式会社 日研
代表取締役社長 佐山日出夫

株式会社日研 エコアクション21組織図・対象範囲



・責任と権限

社長

- ・環境経営に関する統括責任
- ・環境経営システムに必要な資源（人員、設備、費用など）の準備
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針の策定、見直し、及び全従業員への周知
- ・環境目標の承認
- ・代表者による見直しの実施
- ・環境活動レポートの承認

環境管理責任者

- ・環境経営システム（EA21）の構築、実施、管理
- ・法規制等の要求事項登録簿の作成・承認
- ・環境活動計画の承認
- ・環境活動の取組状況の社長への報告
- ・環境活動レポートの作成
- ・教育訓練計画の策定、教育の実施

EA21事務局

- ・環境経営システム（EA21）の構築、実施、推進
- ・環境負荷・取組の自己チェックの実施
- ・環境管理責任者の補佐

各部門

- ・自部門における環境目標の作成
- ・自部門における環境活動の実施
- ・教育訓練の実施、及び社長・環境管理責任者が実施する教育訓練への参加
- ・自部門における環境活動計画の作成

従業員 ※すべての役員、社員、パート・アルバイト含む

- ・環境方針の理解と重要性の自覚
- ・会社で定められた環境活動への積極的参加
- ・会社で実施される教育訓練への参加

■環境活動計画への主な取り組み

1. エコアクションミーティング



エコドライブの講習
自覚教育の実施
取り組みへの協力呼びかけ

2. エアコンの温度管理



季節ごとの温度設定表示

3. 節水の呼びかけ



節水への協力呼びかけ

4. 節電



手許スイッチによる小まめな消灯

5. その他



エコカップ運動への参加等